

<令和5年度 浜松市立可美中学校 グランドデザイン>



【可美中の校訓】

○ 心

【可美中学校区の目指す子供の姿】

○ 心の美しい子

【はままつの子目指す子供の姿】

○ 夢と希望を持ち続ける子供

○ これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

○ 自分らしさを大切にすること子供

(第3次浜松市教育総合計画より)

【学校教育目標】 互いの成長を認め合い 切磋琢磨する生徒の育成

めざす学舎の姿

- ・明るいあいさつに満ちた学舎
- ・「やる気」「本気」「根気」を育む学舎
- ・生徒・保護者・地域から信頼される『安全・安心』な学舎

めざす生徒の姿

- ・何事にも主体的に取り組む生徒
- ・仲間を大切に、支え合う生徒
- ・多様性(ダイバシティ)を受け入れることのできる生徒

めざす教職員の姿

- ・情を持って接し 思いを持って導く教職員(「情接指導」)
- ・生徒と共に学び続ける教職員
- ・生徒に前を向かせる、生徒の心に火をつける教職員

※ 「学舎(まなびや)とは、仲間がいて、何度でも挑戦ができて、新しい自分を発見できる学校」

可美中コンシェル

- ① 「できた」「わかった」という実感の持てる授業づくり(「確かな学び」)
- ② 問いを生徒自身が持ち、「ひと・もの・こと」とかかわる授業づくり(「主体的・対話的で深い学び」)
- ③ 「感動ある行事」「資質や能力を高める活動」「夢中になる部活動」で豊かな心の育成
- ④ 夢や希望を持ち続け、自ら歩み出す力(かかわる力・みつめる力・えらびだす力・みいだす力)の育成
- ⑤ 「ひらかれた学校」づくりをめざして、CS(コムスク)の推進と家庭・地域・小学校と連携
- ⑥ 「働き方改革」につながる教育課程の工夫や職場の雰囲気づくり

< 重点目標 ・具体的施策 ◇数値目標 >

「確かな学び」「深い学び」を育むプロジェクト

重点目標 「できた」「わかった」と実感でき、他との関わりの中で学びを深める授業づくり

- ・生徒や教師が学びを確かめるための振り返りの充実
- ・生徒同士が関わり合う場面の積極的な設定
- ・教員相互の授業公開を活用した指導法研究の推進
- ・GIGAスクール構想に対応したICT活用研修の実施
- ◇「目標をたてて取り組む」90% ◇「『できた』『わかった』実感」90%
- ◇「『主体的・対話的で深い学び』の授業実践」教員80%
- ◇「ICT活用が前年度よりできた」教員90%

「豊かな心」を育むプロジェクト

重点目標 「自分を大切にすること」「仲間を思いやる心」を育む活動の充実

- ・互いの良さや成長を認め合う活動の充実
- ・縦割り集団を生かした行事企画の推進
- ・道徳教育を柱として、学校・学年全体が連携した取り組みの充実
- ・仲間とともに夢や目標に向かって努力する心を育む部活動の推進
- ◇「学校生活は楽しかった」90% ◇「可美中学生に誇り」90%
- ◇「行事に充実感・感動」90% ◇「自分や友達によさ」90%
- ◇「部活動で成長実感」90% ◇「行事で生徒成長」CS委員90%

キャリア教育推進プロジェクト

重点目標 自己決定・自己実現を支える「夢・職業観」を育てる活動の充実

- ・「か・み・え・み」(可美笑み)力を育む授業・行事等で推進
- ・キャリア教育全体計画・年間指導計画の継続的な見直し
- ・キャリア・パスポートの意図的な活用(日常の教育活動との関連)
- ・キャリア教育への関心を高めるための研修や広報活動の充実
- ◇「夢や目標に向かって自分なりに努力することができた」80%
- ◇「『か・み・え・み』を意識した授業や活動を実践」教員80%

「ひらかれた学校」づくりプロジェクト

重点目標 地域との関わりをよりよいものにするためのCS活動・広報活動の充実

- ・ブログ更新の日常化と保護者や小学生に向けて広報活動の充実
- ・「コミュニティ・スクール」として、地域と連携した教育活動の推進
- ・地域行事やボランティア活動の積極的参加と実績の見える化
- (◇「地域行事やボランティア活動に積極的に参加」80%)
- ◇「学校の教育活動や教職員の取組を信頼」保護者80%
- ◇「学校だより等で情報をよく発信している」CS委員80%

公表・発信

- ・ 学校運営協議会(CS)評価
- ・ 生徒・保護者アンケート
- ・ 教員アンケート

受信・評価